

# 新たな図書館をオープン 「知の拠点」として学生の学びをサポート

大阪工業大学

図書館長

工学部 生命工学科 教授

芦高 恵美子様

2010 年に大阪工業大学工学部着任  
2019 年より図書館長



1922 年に創設された関西工学専修学校を前身とし、1949 年に工学部のみの単科大学として設立された大阪工業大学。2023 年現在、工学部、ロボティクス＆デザイン工学部、情報科学部、知的財産学部の 4 学部 17 学科と各々の大学院を設置。「社会・時代の要請に応え、専門学術の基礎と実践的応用力を身に付けるとともに、広い視野と豊かな人間性を涵養し、新しい知的・技術的創造を目指す開拓者精神にあふれた、専門職業人を育成する。」を教育の理念とし、社会の発展に貢献するとともに、学術と文化の向上をはかる人材の育成を行っておられます。今回は、大阪工業大学図書館長を務めておられる芦高恵美子様に、お話を伺いました。

**本** 学には、工学部と知的財産学部のある大宮キャンパス、ロボティクス＆デザイン工学部の梅田キャンパス、情報科学部の枚方キャンパスの 3 つのキャンパスがあります。図書館はそれぞれのキャンパスに設置し、370,000 冊の図書と 3,000 種類の雑誌を所蔵、5,000 冊の電子書籍を導入しています。また、学生の主体的な学修活動を支援する場としてラーニング・コモンズも備えています。

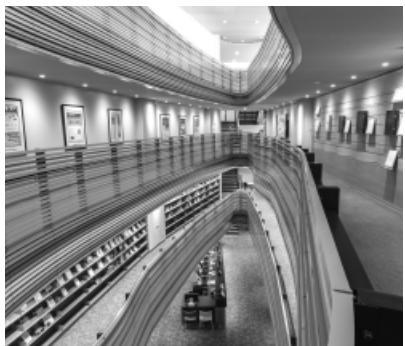
1980 年から 43 年にわたり、学生、教職員、卒業生をはじめ近隣住民の皆様にも活用されてきた大宮キャンパスの図書館ですが、2023 年 7 月に新しい学舎に移転、リニューアル致しました。元々、老朽化や収蔵場所不足など、様々な課題を抱えていたこともあるのですが、教育 DX の推進により、資料や情報の提供のみにとどまらず、学生がそれらを上手く活用し、学びに繋げることができる図書館として生まれ変わりました。新図書館は、収容可能蔵書数 180,000 万冊、閲覧席 174 席と、喫茶を楽しめる 40 席とテラス 30 席を備えました。また、最新の設備を導入するなど、利便性についても追求しました。リニューアルオープンして、来館者数が 1 日 1,000 人を超えることもあり、新たな学びの場として、学生や教職員から大きく注目されています。

**新図書館のコンセプトは「人と本、人と人が交わる知の広場」**

新たな図書館は「知の拠点」として「人と本、人と人が交わる知の広場」をコンセプトとしており、3 つの視点から、設備や機能の充実を目指しました。1 つめは「知の扉」。学修や研究への入り口の扉を開ける場として、図書資料へのアクセスのし易さや利便性にこだわりました。例えば、すべての本に IC タグをつけ、自動貸出返却機での貸出 / 返却や自分のスマホで貸出ができるようになっています。スマホでの貸出システムの導入は西日本初で、貸出の手間を大きく省きました。また、閉架書庫を廃止し、代わりに電動式の集密書庫を導入。貴重書以外の本を気軽に手に取れるようにしました。2 つめは、「知の交流」。創造的な対話を生み出す場として、人と人が交わるラーニング・コモンズを閲覧エリアと同じフロアに配置し、図書資料が利用しやすい環境を整

えました。また、淀川を望むことができるリバービューラウンジは、喫茶可能なエリアで、くつろぎながら読書や会話を楽しむことができます。3つめは、「知の宝庫」。所蔵している貴重資料を、定期的な展示に加え、新たにギャラリースペースを設け、歴史ある書物のアーカイブ展示などを行っています。

また、建築面では、図書館中央4~6階までの開放的な吹抜け空間に、グランドキャニオンをイメージする「ブックキャニオン」を配置し、360度図書に囲まれた斬新的なデザイン空間となっています。そこでは、教員推薦図書「君に薦める一冊の本」や学科からの推薦図書などを紹介し、様々な図書に出会うことができます。



▲「ブックキャニオン」  
図書館中央4~6階に位置する360度本に囲まれた吹き抜け空間。

できています。また、多くの大学図書館を運営されていることから、共通するノウハウをうまく本学の図書館にも活用していくだけのメリットを感じています。

## 学生の学びと研究のサポート体制をさらに充実していきたい

本学の教育の理念と方針「学修者各人に潜在する能力を社会的にも有為な形に顕在化させ、練磨させることを根幹とする。」を掲げています。ここを図書館としてサポートする役割を担っていくべきであると考えています。学生の勉学に対する関心と意欲



▲リバービューラウンジ  
淀川に面しており、くつろぎながら、読書や会話を楽しむことができます。

## 学生の視点をも取り入れた図書館づくり

本学では「ライブラリーサポーター」という学生ボランティアが図書館運営の一端を担っています。主な活動内容としては、展示の企画、図書館報「ぱぴろにくす」への寄稿、長年に渡り発行しているフリーペーパー「Libe!」の作成、ビブリオバトルの開催、選書や本を紹介するポップやオリジナルしおりの作成、資料の配架・書架整理などです。参加学生はこうした活動を通じ、書物への理解を深め、学生同士によるチームワーク力も發揮しています。図書館運営においては、1番の利用者である学生の視点や発想によって、魅力的な図書館を作り上げていくことに繋がっています。

## 情報発信や新システムの浸透と検証がこれから課題です

図書館としての情報発信も重要な役割と考えています。新図書館では、展示コーナーに加え、サイネージの設置、ホームページの更新など、様々な媒体での情報発信の場も新しくしました。今後、図書館独自の発信に加え、学内からも、様々

なコンテンツを掲載してほしいとの要望が出てきています。大学の情報発信拠点として、御社には、本学にとって有用な情報を発信するサポートをお願いできればと考えています。また、自動貸出返却機やスマホからの貸出、ラーニング・コモンズや個人ブースのスマホからの座席予約など、新しいシステムを今回導入しました。開館して2週間を迎えますが、使い方がよく分からず戸惑いの声があるのも事実です。新しいシステムの使い方の案内など、迅速かつ的確に対応して頂いておりますが、今後も新たな要望がたくさん出てくるかと思いますし、新システムの有効性の検証も必要となってきます。問題解決や情報収集に向けてのコンタクトをより密にしていただき、利用者がより使いやすい図書館を、共に作り上げていければと考えています。

## 大学図書館に精通しているのが御社の大きな魅力です

御社のスタッフさんは、図書館業務に精通した方が多くおられます。特に、大学図書館に特化した部分、レポート作成や論文検索などのガイダンス、レファレンスサービス、相互貸借（ILL）など、学生と教職員への教育と研究支援にスムーズに対応頂いており、業務を安心しておまかせすることができます。

を活性化させ、社会で必要とされる人材へと成長してもらうには、自主的に動いていく力や、コミュニケーション力など、様々なスキルが必要となってきますので、それらを育て、磨くサポートをしていきたいです。例えば、レポートの作成については、もちろん講義などで教員からのサポートはあるのですが、図書館に行けばレポートの基本的なことは理解できる、そういう環境づくりを行っていきたいと考えています。また、ChatGPTなどの生成AIの利用も含めネットワーク情報に対する情報リテラシーの修得も益々重要になってきています。図書館は包括的に、講義とは別の角度からサポートできる場であると思います



▲淀川を臨む閲覧席  
窓側に設けられた閲覧席からも淀川を見渡せます。

で、レポート支援や情報リテラシーの図書館カリキュラムを体系的に構築し、学生の学びの場としての質を向上していかなければと考えています。さらに、学術ジャーナルの導入やオープンアクセスによる発信など研究支援の活性化にも取り組んでいきます。

新たな図書館を無事、開館することができましたが、これは、更なる発展へのスタート地点にすぎません。今後も、「知の拠点」として、教育と研究を支援する図書館の役割を担っていきます。



▲図書館が入る新5号館  
地上6F建ての建物に、図書館、教育センター、リベラルアーツ教育拠点が設置されています。

## ■Staff Interview

# 海外での勤務経験を経て、赤十字血液センターに従事 やりがいを感じながら幅広い業務を経験しています



三垣 佳奈子さん  
Kanako Migaki  
赤十字血液センター勤務  
2022年～

**赤** 十字血液センターで勤務をして1年程になります。総務課に所属しており、郵便物の取り扱いや献血に関する問い合わせ対応など、幅広い業務を行っています。事務の経験は今までなかったのですが、業務を行う中で丁寧な仕事をしたり、興味を持って取り組むことで、気づきが多くなり、日々たくさんのことを学んでいます。こちらの現場で働く前は、海外で客室乗務員の仕事をしていました。日本の企業で腰を据えて働いた経験がなかったので、業務の中では、自身に足りない部分を埋めるために様々なことを吸収しながら、新鮮

な気持ちで取り組んでいます。

## やりがいを感じて仕事をする ことができます

献血は、皆様にご協力いただくものですので、お問合せをいただいた際に回答する言葉の選び方や伝え方で、大きく献血のイメージが変わると考えています。献血を何度も経験されている方からの専門的なお問合せは、医師へ取り次ぐこともあるのですが、回答できるものに関しては、今後も献血にご協力いただけるようにお話する必要がありますので、自身でも献血の在り方を理解し回答することを心がけています。献血を行うために第一線で働いている人をサポートするために、様々な人や機関が関わっているのですが、そこに自分も携わることができていることにとてもやりがいを感じています。

## さらに社会の役に立てる仕事 に関わっていきたい

今後は、機器の管理などに活かせる知識を身に付けていきたいと考えています。また、総務課では様々なことに対して、広く浅くであっても、ある程度の知識を持っている必要があると思っていますので、業務において全体的なレベルアップを図っていきたいと思います。

また、将来は、社会のお役に立てる仕事に就きたいと考えています。視覚障害者のためのガイドヘルパーの資格を持っていますので、障害者の方が働きやすい環境を作ったり、やりたいことをサポートできる存在になりたいと思っています。また、目には見えなくても、心や身体といった内側に何かしらの病気や障害を抱えている方も多くいらっしゃいますので、重度、軽度、関係なくそのような方々が生きやすい社会をつくる仕事にも関わっていきたいと考えています。

## キャリアパワーは安心して働ける場所です

実は、キャリアパワーへの登録は母の紹介がきっかけでした。母も話していたのですが、キャリアパワーはとにかく安心して働ける場所だと思います。実際、面接のときも、丁寧に応対してくださり、サポートも手厚かったです。担当の方々は、程よい距離感で接してください、その中でも親しみを感じることができます。転職を考えている友人にも自信を持って、紹介できる派遣会社だと思っています。

## ■Information

# 第21回京都学生祭典を応援します

2023.10/8(日) 11:00 START  
京都平安神宮 岡崎公園一帯で開催

今

年で21年目の節目を迎える京都学生祭典。コロナ禍でバーチャルでの開催も行っていましたが、去年に引き続き、今年も平安神宮、岡崎公園一帯でのリアル開催となります。キャリアパワーは第1回目からこの祭典を応援。今年もさまざまな形で協力を行っています。京都近隣にお住まいの皆様、ぜひとも当日は会場に足をお運びください。



## Vol.XXIII 和古書の形態



書館で扱う資料は多様であり、新しい資料から古い資料まで様々なものがあります。古く貴重な資料はコレクションとして貴重書室や文庫に納められることが多いですが、図書館でお仕事をされていると実際に手に取る機会も少なくないと思います。現代の出版物とは異なる点に留意し、形態的な特徴を押さえて取扱いましょう。

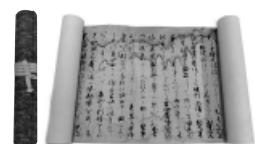
### ■古書＝{和漢古書＝(和古書+漢籍)} ≠ 和装本

「古書（コシヨ）」とは昔の書物や古い本を指す単語ですが、図書館においては、『図書館情報学用語辞典 第5版』にあるように「普通の古本に比べて、その存在がまれで、そのために高価な値の付く古い書物。絶版本や希書などが含まれる」と定義されます。相当年以前に発行され現在では入手困難であり、また資料価値の高い書物という認識になるでしょうか。古書には洋存在しますが、図書館では特に「和漢古書（ワカンコシヨ）」という言葉を使用することが多くあります。和漢古書とは、「和古書（ワコシヨ）」+、「漢籍（カンセキ）」を指す言い方です。「和古書」とは、日本で書きあらわされた著作のうち、主として江戸時代以前（慶應4（1868）年まで）のものを指します。そして「漢籍（カンセキ）」とは、中国人の編著書で、中国文で書かれ、主として辛亥革命（1911年）より前に著述、刊行された資料のことです。日本等で刊行されたものを含みますが、日本で復刻や翻刻された漢籍を「和刻本」、日本人による漢籍の注釈書や編纂物、あるいは翻訳や補遺などは「準漢籍」といいます。ちなみに、「和装本（ワソウポン）」は、装丁が和装ということであり、古いことや貴重であるという意味までは含有しないため、形態としての和装であることも覚えておきたいです。それぞれの言葉が指す意味と価値を理解し、業務にあたりましょう。

### ■形態のいろいろ

#### ●巻子本（カンスボン）…軸

紙や絹を糊でつなぎ、左端においた芯を中心として巻いたものです。いわゆる巻物（マキモノ）。右から左側へ肩幅ついでに新しい部分を開き、見終わったら巻き取り、新たに開いて閲覧します。戻すときは、右側を固定したまま、左側（軸側）を回転させてまっすぐに巻き戻します。



#### ●折本（オリホン）・帖装本（ジョウソウポン）…帖

巻子本を折りたたんだものです。等間隔で山折り、谷折りを繰り返し、蛇腹状に折り畳みと最後に表紙をつけてあります。左から右にスクロールしなければ読めなかつた巻子本と異なり、見たい頁をすぐに開閉できるようになりました。お経や、御朱印帳などにもよくみられるつくりです。



○経摺装（キヨウシュウソウ）…折本の裏表紙が左右に長く伸び、全体を包んで保護するものです。帙と一体化したような形態は、保存に配慮されたと言えます。

○旋風葉（センブウヨウ）…折本の表紙を一続きに繋げたものです。表表紙と裏表紙が繋がっていますので、通常の折本と異なり全体が蛇腹に伸びることはなく、見開きで閲覧します。風にあたると各葉がひらひらと翻るので「旋風葉」の名がついたとされています。

#### ●冊子本類…冊

紙を複数枚重ね、一方の端を綴じる、もしくは糊付けした装丁のものです。紙や綴じ方によっていくつかの種類があり、特に糸を使って綴じていく手法は、装丁の美しさに広がりを持たせたといつても過言ではありません。



○粘葉装（デッチョウソウ）・胡蝶装（コチョウソウ）…紙を二つ折りにして重ね、折り目の部分を糊付けしたものです。なお、文字が片面の場合は、文字を内側にして閉じてありますので、空白ページが交互に現れることがあります。

○綴葉装（テッチョウソウ）・列帖装（レッチョウソウ）…数枚の紙を半分に折って一括り（一折り）とし、数括りの折り目部分を糸などで綴じたものです。現在のノートのようなつくりです。

○袋綴（ふくろとじ）・線装本（せんそうほん）…紙を二つ折りにして重ね、折り目でない部分を糸や紙縫（コヨリ）で綴じたものです。文字の書かれた面を外側にして二つ折りになっている、和装本で一般的な装丁と言えます。

○单葉装（タンヨウソウ）…粘葉装・綴葉装・線装本はすべて紙を折って綴じるつくりですが、こちらは折っていない紙を重ね、右端を糸や紙縫などで綴じたものです。

#### ●冊子本の綴じ方いろいろ



○結び綴（ムスピトジ）…右端に各二箇所ずつ穴を開け、それぞれに紙縫や紐などを通して結んだ綴じです。

○紙釘装（シティソウ）…右端に数箇所開けた穴に紙縫を通して、結ばずに表紙から出た部分を叩いてつぶし、抜けないようにしたもの。紙縫を釘のようにして閉じてあります。

○四つ目綴（ヨツメトジ）…右端に四箇所穴を開け、糸を通して綴じたもの。一般的な綴じ方です。綴じ糸が足りないときは、繋いだ結び目が綴じ目の中に隠れるようにします。

○五つ目綴（イツツメトジ）…右端に五箇所穴を開け、糸を通して綴じたもの。四つ目綴の上装といえます。朝鮮本に多い綴じ方です。

○康熙綴（コウキトジ）…四つ目綴の上下の穴と角の間に、さらに穴を開けて糸をかけたものです。中国・清の康熙年間（1662-1722）に流行したとされます。

○麻の葉綴（アサノハトジ）…康熙綴から、上下以外にもさらに穴を開けて、麻の葉模様のように糸をかけた装飾的な綴じ方です。

○亀甲綴（キッコウトジ）…四つ目綴から、さらに穴を開けて亀甲模様のように糸をかけた装飾的な綴じ方です。

i NII「和漢古書に関する取扱い及び解説」  
[https://contents.nii.ac.jp/sites/default/files/cat11/2022-08/wakan\\_toriatsukai.pdf](https://contents.nii.ac.jp/sites/default/files/cat11/2022-08/wakan_toriatsukai.pdf)

ii 国文学研究資料館「和書のさまざま」  
<https://www.nii.ac.jp/etenji/washo/index.html>

写真提供：中京大学図書館

iii 大阪府立図書館「古書の話」  
<https://www.library.pref.osaka.jp/site/osaka/book-koshoh.html#E5%8F%A4>

## ■ Library Fair

### 第25回図書館総合展に今年も出展いたします

2023.10/24～11/15 オンライン及びサテライト会場にて開催

<https://www.libraryfair.jp>

今

年もオンラインを中心に小規模サテライト会場を組み合わせたハイブリッド開催となる図書館総合展。キャリアパワーは今年もこの図書館業界最大の展示会に出展いたします。



Library  
Fair & Forum



#### 図書館バーチャルツアーを開催いたします

online

大学図書館のバーチャルツアーを、大学様のご協力のもと図書館総合展期間内に開催いたします。当日は、図書館内部をライブカメラで撮影。普段は関係者以外なかなか入れない大学図書館の全容をお届けいたします。日程やお申し込み方法などの詳細につきましては、近日中にキャリアパワーホームページで公開いたしますので、今しばらくお待ちください。

過去の図書館バーチャルツアーについては、下記 QR コードよりご確認頂けます。



国際教養大学中嶋記念図書館

<https://www.careerpower.co.jp/kengaku2211report/>



京都女子大学図書館

<https://www.careerpower.co.jp/kengaku2111report/>

## ■ Information

### 第5回 私の図書館(本)川柳コンテスト 作品募集

今

年も「私の図書館(本)」川柳コンテストを開催いたします！！コロナ禍も収束に向かいつつ、本好きのみなさんはこの数年間、ステイホームの時期もあり、むしろ読書量が増えたのではないですか？ 読書の楽しさや、図書館を利用する事の便利さや喜びなど、みなさんの「本」や「図書館」にまつわる想いをぜひ川柳にしたため、お送りください。  
※おひとりにつき3句までご応募いただけます。



募集期間 2023.8/16(水)～9/30(土)

賞品 最優秀賞 3万円分図書カード(1名様)



応募方法や規約については  
左記QRコードをご確認ください。

<https://www.careerpower.co.jp/service/senryu2023/>

## ■ Information

### 第三回はたらくよろこび作文コンクールを開催します

応募期間 2022.7.21-8.31

審査 京都女子大学 文学部教授 中前 正志先生

最優秀賞 20,000円分図書カード



詳しい応募方法などは  
左記QRコードをご覧ください。

<https://www.careerpower.co.jp/service/wconcours3/>

全

国の小学生を対象に、働くよろこびについて作文を募集する「はたらくよろこび作文コンクール」。第一回目の開催からたくさんのご応募をいただき、今年も開催が決定いたしました。このコンクールをきっかけにして、子供たちの心の中に「はたらくよろこびの種」をまいてゆければと考えております。



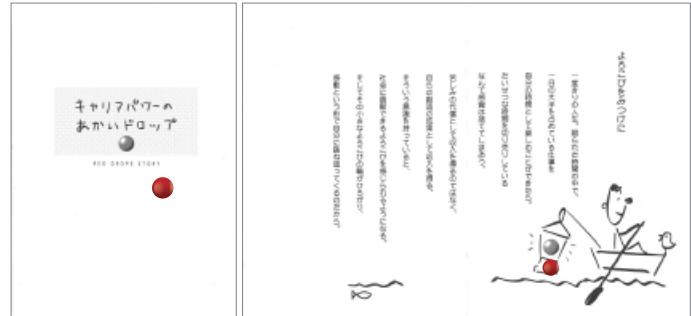
## ■ Red Drops ■

### ご存じですか？ キャリアパワーのあかいドロップ

「This We Believe…」わたしたちキャリアパワーの信じるところ。その想いから生まれた小さな冊子が「キャリアパワーのあかいドロップ」です。出会うことができたすべてのスタッフの皆様の心に、私たちの想いをお伝えしたい。そして、一人でも多くの方の心に、その想いを留めてほしい。ずっと変わらぬ想いでお届けしています。ぜひご愛読ください。

ご希望の方に配布中です

☎ 0120-288-450 info@careerpower.co.jp



## ■ Seminar Information ■

### ご登録者を対象に、オンラインセミナーを定期開催しています

#### これまでの開催テーマ

##### EXCEL 講座

ショートカット、置換、COUNTIF  
IF、書式設定  
条件付き書式、VlookUp  
グラフ作成  
ピボットテーブル  
マクロの基本講座  
ブルダウンリスト  
印刷設定、ブックの保護、パスワードのかけ方  
オートフィルタ（並び替えと抽出）  
知っていると便利な関数  
(ROUND/MAX/SUMIFなど)

##### WORD 講座

文字入力、書式設定、印刷設定  
文章レイアウト（段組み/インデント/箇条書き）  
表作成、差し込み印刷

##### PowerPoint 講座

画面切り替え、アニメーション、スライドショー  
いまさら聞けないシリーズ  
Zoom（基本操作、アカウント設定）  
LINE、Instagram、Twitter、YouTube  
ビジネスマナー、電話応対など

毎

週火曜日と木曜日の週2回、登録スタッフの皆さんに向けてオンラインセミナーを開催しております。内容は業務に関連するソフト操作などが中心。ご自身のスキルアップに、お持ちの知識のおさらいに、ぜひご活用ください。開催情報はメールにて随時お知らせ。もちろん参加無料ですのでお気軽にご参加ください。

詳細はメールでお知らせ  
参加無料  
ご予約不要



## 法令順守委員会

キャリアパワーは、労働者派遣法や労働基準法など各種労働法令を遵守し、常に適正な事業運営を果たすために、社内に法令遵守委員会を設置しています。定期的に派遣先を巡回、また社内監査を行ないながら、派遣契約内容を改めて見直し、法令の遵守が出来ているかの再チェックを行なっています。また、全社員に対して法令知識向上とコンプライアンス遵守の意識強化のために、定期的に研修会や勉強会を実施し、コンプライアンスの課題解決や事前防止の徹底を図っています。遵法精神を貫くことで、当社で働く派遣労働者、そして人材派遣を利用する全ての派遣先企業様に、よりいっそう満足して頂ける様、活動を行なってまいります。

派遣コンプライアンスに関する問い合わせ先

TEL 075-341-2929

MAIL support@careerpower.co.jp

キャリアパワー各支社へは ☎ 0120-154-450 にお気軽にお問い合わせください

東京 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル15F  
大阪 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-12-17 梅田スクエアビルディング2F  
名古屋 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅3-25-9 堀内ビル8F  
京都 〒600-8216 京都府京都市下京区塙小路通烏丸西入東塙小路町843-2 日本生命京都ヤサカビル4F  
滋賀 〒525-0037 滋賀県草津市西大路町2-5 Nビル5F  
システムセンター 〒600-8269 京都府京都市下京区七条通堀川西入西八百屋町160

TEL 03-6895-2929 FAX 03-6895-2911  
TEL 06-6346-2929 FAX 06-6345-1268  
TEL 052-563-2929 FAX 052-563-3511  
TEL 075-341-2929 FAX 075-341-3828  
TEL 077-516-2929 FAX 077-516-2930  
TEL 075-344-6776 FAX 075-344-6780

発行

株式会社キャリアパワー

企画 / 制作

株式会社キャリアクリエイト

2023.8.31 発行